

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	61.5	30.8	7.7	利用者数や利用者の状態に応じてスペースを工夫して利用している
	2	職員の配置数は適切であるか	46.2	46.2	7.7	状況に応じて加配している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	76.9	23.1	0.0	法令に基づくバリアフリー対策が施された施設であることを情報共有する
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	61.5	38.5	0.0	職員会議にて改善を進める
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	92.3	7.7	0.0	アンケート結果を踏まえた改善ポイントを保護者会にて報告
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	92.3	7.7	0.0	自己評価の結果をホームページに公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	53.8	30.8	15.4	今後の課題として検討
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0	0.0	0.0	全職員に年1回以上の研修
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	84.6	15.4	0.0	一部書類化に改善点があったが現在改善中
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	76.9	23.1	0.0	アセスメントツールは現在部分的に使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	69.2	30.8	0.0	活動記録は正職員が立案し、確認を相互に行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	76.9	23.1	0.0	アイデアを募集して活動案に使用している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	61.5	38.5	0.0	職員間で設定した課題等についての認識を会議等で共有する。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	92.3	7.7	0.0	保護者とも相談して個別活動の内容を工夫していく
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0	0.0	0.0	活動計画を作成して打ち合わせを実施
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	69.2	30.8	0.0	非常勤職員を含めて日報別紙等で振り返りと情報共有を行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	84.6	15.4	0.0	日報、日報別紙等として記録して活用している

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	69.2	30.8	0.0	一部書類化に改善点があったが現在改善中
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	69.2	30.8	0.0	ガイドラインの基本活動と日々の活動内容の関連を職員で共有する
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	69.2	30.8	0.0	サービス担当者会議の結果を情報共有する。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	84.6	15.4	0.0	学校との情報共有は日頃から密に行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	33.3	66.7	0.0	重心以外の利用者(知的・発達障害)を対象としています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	25.0	75.0	0.0	利用対象者が小学校高学年から高校生のため、保護者等から情報提供をして頂いている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	38.5	61.5	0.0	必要時には情報を提供している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	58.3	41.7	0.0	研修への参加
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	38.5	61.5	0.0	同世代との交流を行っている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	33.3	66.7	0.0	現在、参加はしていないが必要があれば参加する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0	0.0	0.0	保護者と職員が日頃のコミュニケーション等で相互理解を深めるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	23.1	76.9	0.0	日頃から保護者とのコミュニケーションの中でピアカウンセリングの場を持つようになっている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	84.6	15.4	0.0	保護者への説明を丁寧に行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	92.3	7.7	0.0	保護者との面談等の内容を情報共有する
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	92.3	7.7	0.0	保護者会にて情報交換の場を設けている

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0	0.0	0.0	第三者委員の情報も積極的に発信している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0	0.0	0.0	広報、お便り等を随時発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	84.6	15.4	0.0	日頃から注意している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0	0.0	0.0	個別の状況に応じて伝達手段を工夫している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	69.2	30.8	0.0	イベント等を声掛けしている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	76.9	23.1	0.0	マニュアルを改善し、職員会議にて周知する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0	0.0	0.0	毎月1回実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	92.3	7.7	0.0	毎年実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	53.8	46.2	0.0	やむを得ない場合についての対応を合意結果と共に情報共有し、計画に記載する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	61.5	38.5	0.0	過去にも事例があり、指示書に基づいて対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0	0.0	0.0	職員会にて情報共有を行っている